

音訳講習会受講について(お申込み前に必ずご確認ください)

音 訳 と は

“音訳ボランティアとは、視覚に障害のある方のために、墨字(活字)で書かれている書籍や雑誌、広報誌、新聞などの内容を“音声にして伝える”ボランティアです。

同じような活動に「朗読」がありますが、「音訳」と「朗読」とは目的が違います。「朗読」は、読み手の解釈で感情を込めて読んだり内容を読み変えたりして、作品として仕上がったものを聞き手が鑑賞します。

それに対し「音訳」は、聞き手(視覚障害者)が情報を得るために利用するものなので、内容が正しく伝わるように、書いてあることを書いてある通りに読まなければなりません。そのため、音訳ボランティアは視覚に障害のある方の「目の代わり」となって、情報を声で伝えることが大切になります。

音訳ボランティアは、音訳だけでなく、音訳されたものを校正したり、音声データを編集したりと、様々な活動を行っています。”

<引用>

社会福祉法人日本視覚障害者団体連合会

<http://nichimou.org/volunteer/transliteration-volunteer/>

<お申込みに当たって>

- ・講習会修了後、市内の音訳ボランティア団体にご入会いただき、活動を継続して下さる方のご参加を希望します。
- ・ボランティア活動の中心は、パソコンによる録音と編集作業が主な内容です。「本が好き」というお気持ちだけで継続出来る活動ではございません。
- ・依頼者のニーズに合わせ音訳データを完成させます(締切日設定あり)。数週間から数か月にわたって作業する事もあります。
- ・録音、編集作業はすべてパソコンで行います。
(本講習会にパソコンをご持参いただく必要はございません)。

<主催・問い合わせ>

八王子市心身障害者福祉センター

〒193-0931 八王子市台町 2-7-22

電話:042-624-5850 FAX:042-624-5954